

天王台地区

「こころが温かく芽吹き、暮らしの中に躍動があるまち」

- 天王台地区は、天王台駅を地区のにぎわいの中心地として、地区北側にはNECや川村学園女子大学が、地区南側には山階鳥類研究所や我孫子ゴルフ倶楽部が立地しており、地域と企業や大学などとの交流が生まれています。

人のつながりを深めるまちづくり

- 天王台地区は、天王台駅周辺では人口の流入があり、我孫子地区に次いで子育て中の若い世代や就学前児童数が多い地区です。
- 特に柴崎台地区では、平成23年1月1日現在で年少人口が16%を超えています。
- 地区のほぼ全域で自治会が結成されており、地域住民による自主的なまちづくり活動が行われています。
- 我孫子中学校区では「三小健康クラブ」が総合型地域スポーツクラブとして活動を行っています。
- また、まちづくり協議会では、中高生の集いの場の提供や、高齢者の在宅講座、子どもが参加できるイベントなどに取り組み、地域の中で世代間の交流が生まれています。
- 天王台地区では、特に子どもとのかかわりが強い地域活動が活発に展開されており、学校教育では地域の方が先生となって農作業などを教えています。また、地域住民との連携により、三小あびっ子クラブが運営されています。
- さらに、NECのラグビースクールや、川村学園女子大学の学生による小中学校でのボランティア活動など、地域と企業・大学の交流も行われています。
- 今後も、こうしたまちづくり活動の場や機会を通して、地域の多様な主体による連携・交流が生まれ、深められる環境づくりを進めていきます。

地区の主な施策展開

■地域と連携した子育て環境づくり

- 地域と連携した学校づくりの推進
- 地域と子どもの居場所との連携・交流の推進(あびっ子クラブの運営)

地区の資源をいかし、にぎわいを生み出すまちづくり

- この地区の自然環境は、地区北側には利根川に面して大きく広がる北新田や我湖地区の水田、斜面林があり、南側には手賀沼沿いの水田、樹林地、さらに東側には岡発戸・都部の谷津が広がっています。
- 谷津では、その保全と再生に向けた取り組みが市民と協働で進められています。
- 手賀沼沿いには、山階鳥類研究所、手賀沼親水広場、鳥の博物館、岡発戸市民の森、五本松公園、手賀沼ビオトープなどの環境の拠点が数多くあります。
- また、高野山新田地区では、景観作物栽培が展開されているほか、高野山ふれあい市民農園や水生植物園が立地するとともに、地区の北側には、ふれあい工房が立地し、環境や交流の拠点となっています。
- この地区には、旧水戸街道の往来をしのばせる集落が柴崎神社周辺に残るとともに、手賀沼沿いには水神山古墳や滝前不動尊などの歴史的遺産が数多く点在しています。
- また、NECの立地と関係してIT関連の企業が多いことも天王台地区の特徴です。
- 今後も地区の自然環境を保全し、自然とふれあう場や機会を拡充するとともに、環境の拠点を中心に環境学習をはじめ交流の場として積極的に活用していきます。
- また、歴史的・文化的遺産をより身近に感じて、まちの魅力アップにつなげていけるよう情報提供を行っていきます。
- さらに、IT関連企業などが進出しやすいよう情報の収集・提供などの検討を行います。

地区の主な施策展開

■ 自然環境の保全と積極的な活用

- 谷津ミュージアム事業の推進による自然環境の保全と活用
- 手賀沼沿い農地の保全・活用への支援
- 市民と農業者の交流機会の充実
- 鳥の博物館での環境学習の推進
- ふれあい工房での3Rの啓発

安全で快適なくらしを支えるまちづくり

- 天王台駅と東我孫子駅の2つの駅を有する天王台地区は、地区内のバス路線も充実しており、公共交通の利便性は高い水準となっています。
- 天王台駅を中心に広がる市街地は、区画整理事業などによって都市基盤が整備されており、良好な住宅地が形成されています。
- 一方、低地部の一部では大雨時に浸水被害に見舞われており、その早急な対策が望まれています。また、災害時には、地域住民の避難場所としても利用される小学校体育館の耐震化を進めていく必要があります。
- 今後も、住環境の向上に向けて、高齢者や障害者など誰もが安全で快適に移動できるよう、我孫子市移動等円滑化基本構想でバリアフリー重点整備地区と位置づけられた天王台駅周辺のバリアフリー化を進めます。
- また、我孫子第二小・我孫子第三小・高野山小学校の体育館の耐震化を進めるとともに、柴崎地区や天王台地区の水害対策に取り組み、安心して生活できる環境づくりを進めます。

地区の主な施策展開

■安全で快適に生活できる都市基盤整備の推進

- 柴崎地区、天王台地区の排水施設の整備
- 我孫子第二小・我孫子第三小・高野山小学校の体育館の耐震化